

安 全 報 告 書

平成 30 年度

奥中山高原スキー場

ご自由にご覧ください

奥中山高原 株式会社

平成 30 年度

安 全 報 告 書

令和元年 5 月 1 日
奥中山高原スキー場

鉄道事業法第 18 条の 3 第 2 項の規定（第 38 条において準用）に基づき定められた、奥中山高原スキー場安全管理規定第 2 章、第 2 条の 3 項により、安全に係る報告書を公表いたします。

1. 安全管理規定の制定

平成 18 年 10 月 1 日改正鉄道事業法施行に伴い、安全管理規定を制定
平成 24 年 10 月 1 日町営から指定管理会社への経営移行に伴い改定
平成 28 年 1 月 1 日一部見直し
平成 31 年 1 月 1 日名称変更に伴い改定

2. 概要

平成 30 年度の全般状況

索道輸送実績

平成 30 年 12 月 9 日～平成 31 年 4 月 7 日

輸送人員合計 434,032 人

営業日数 111 日

運休等日数 全面運休 なし

予定時間前終了 なし

3. 安全教育・訓練実施状況

・平成 30 年 12 月 10 日（月）

スキー場従事員研修会、(別紙参考資料)

- ・平成 30 年 12 月 12 日 (水)
救助訓練実施 (二戸消防署との合同訓練)

- ・平成 30 年 12 月 3 日 (月)
スキー場安全祈願祭

平成 30 年度奥中山高原スキー場従事員研修会

1. 平成 30 年 12 月 10 日 (月)
2. センターハウス南斗の間

- 1) 9:00～ 開会のあいさつ
菊池社長・千葉支配人
- 2) 9:20～ 索道施設の保守管理について
- 3) 11:00～ 事故事例から学ぶこと
- 4) 12:00～ 昼食 レストランカシオペアにて用意
- 5) 13:00～ お客様が安全に楽しむために
- 6) 14:00～ グループ討議
「危険予知トレーニング」
- 7) 15:30～ 索道施設の整備状況
- 8) 16:30～ アンケート及び事務連絡
- 9) 17:00～ 終了

4. 索道事故及び故障

- 1) 索道事故はありません。
- 2) 故障による運休はありません。

5. 索道施設の変更及び整備状況

- 1) 索道施設の変更はありません。
- 2) 索道施設の整備状況

* 索道施設の整備状況は別紙「索道施設基準適合確認書」参照

索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第1リフト			
索道技術管理者	坂本 豊			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	昭和58年12月17日	施設変更認可:届出日	平成元年5月12日	
施設概要	線路傾斜こう長	537.2 m	搬器間隔	8 s 12.32m
	運転速度	1.54 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		三相誘導電動機巻線型 37 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
平成30年10月4日	曇	受変電設備		
平成30年10月31日	曇	原動緊張設備・折り返し設備		
平成30年11月3日	晴	支柱・受索装置・保安設備		
平成30年11月21日	雪	搬器・索条		
平成30年11月29日	曇	制動試験		
処置した内容	・非常用制動機隙間調整 ・搬器番号更新			

索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第3リフト			
索道技術管理者	澤村 守			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	平成5年12月12日	施設変更認可:届出日		
施設概要	線路傾斜こう長	856.41 m	搬器間隔	6 s 13.8 m
	運転速度	2.3 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		直流電動機 110 w	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
平成30年10月4日	曇	受変電設備		
平成30年10月25日	晴	原動緊張設備・折り返し設備		
平成30年11月5日	曇	支柱・受索装置・保安設備		
平成30年11月26日	晴	搬器・索条		
平成30年11月29日	雪	制動試験		
処置した内容	・ナイター設備安定器交換5か所(合計12個) ・制動装置隙間調整 ・減速機オイル交換 ・支えい索切り詰め ・搬器ホルダーブッシュ交換			

索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第4リフト			
索道技術管理者	澤村 守			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	昭和62年12月4日	施設変更認可:届出日	平成5年8月27日	
施設概要	線路傾斜こう長	995.2 m	搬器間隔	6 s 13.8 m
	運転速度	2.3 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		直流電動機 132 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
平成30年10月4日	曇	受変電設備		
平成30年10月25日	晴	原動緊張設備・折り返し設備		
平成30年11月5日	曇	支柱・受索装置・保安設備		
平成30年11月22日	曇	搬器・索条		
平成30年11月29日	曇	制動試験		
処置した内容	・支えい索切り詰め ・制動装置隙間調整 ・油圧緊張装置オイル交換 ・山頂停留所運転予鈴取付位置修正			

索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第5リフト			
索道技術管理者	澤村 守			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	平成2年12月24日	施設変更認可:届出日	平成元年8月27日	
施設概要	線路傾斜こう長	540.51 m	搬器間隔	6 s 12.0 m
	運転速度	2.0 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		三相交流整流子電動機 55 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
平成30年10月4日	曇	受変電設備		
平成30年10月30日	小雨	原動緊張設備・折り返し設備		
平成30年11月3日	晴	支柱・受索装置・保安設備		
平成30年11月20日	晴	搬器・索条		
平成30年11月29日	曇	制動試験		
処置した内容	・ナイター設備安定器 17 個交換 ・ナイター照明ランプ 3 個交換 ・非常用制動機隙間調整 ・減速機オーバーホール ・折り返し滑車軸オーバーホール ・搬器番号更新			

索道施設基準適合確認書

事業者名	株式会社 奥中山高原リゾート公社			
索道名	西岳第6リフト			
索道技術管理者	澤村 守			
索道の種類	普通 ・ 特殊	索道の方式	単線固定循環	
運輸開始日	平成8年12月14日	施設変更認可:届出日		
施設概要	線路傾斜こう長	882.35 m	搬器間隔	6 s 13.8 m
	運転速度	2.3 m/s	搬器最大乗車人員	2 名
	原動機の種類及び出力		直流電動機 132 kw	
	特別構造等			
検査実施年月日	天候	検査箇所		
平成 30 年 10 月 4 日	曇	受変電設備		
平成 30 年 10 月 25 日	晴	原動緊張設備・折り返し設備		
平成 30 年 11 月 6 日	くもり	支柱・受索装置・保安設備		
平成 30 年 11 月 27 日	晴	搬器・索条		
平成 30 年 11 月 29 日	曇	制動試験		
処置した内容	・電動機オーバーホール ・油圧緊張シリンダーオーバーホール ・減速機オイル交換 ・制動装置オイル交換 ・7番搬器ホルダーブッシュ交換 ・搬器番号更新 ・制動装置隙間調整			

その他の整備、点検状況

1 2月検査、1月検査、始業点検、臨時検査

* 軽微な修理、調整はその都度行う

6. 平成 30 年度安全方針

「安全方針」

- (1) 一致協力して輸送の安全確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを守り、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の遂行に努め、問題のあるときは最も安全と思われる取り扱いをすること。
- (5) 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- (6) 情報は漏れなく、迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に問題意識をもち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

「安全重点目標」

- (1) 法令を遵守し、安全の優先を徹底する。
- (2) 索道係員教育訓練の徹底
- (3) 設備の保守点検の強化。
- (4) 労働災害の撲滅

7. 奥中山高原スキー場組織図

